



検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
この度、下記項目につきまして、同一製造販売元の体外診断用医薬品として承認された新試薬に変更する
との連絡が検査委託先よりございました。
この変更に伴い、新たな基準値となります。
何卒宜しくご了承の程、お願い申し上げます。

謹白

記

● 項目名

総合検査案内 2018-2019 : 27 ページ掲載

● AMH (抗ミュラー管ホルモン)

(検査項目コード No. 2630)

変更日 2018年11月1日(木) 受付分より

受託要領

	新	従来
検査項目コードNo.	02630	同左
検査項目名	AMH(抗ミュラー管ホルモン)	同左
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.5mL	同左
容器	1 → S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	3～4	同左
検査方法	CLEIA法	同左
基準値	次ページ参照	なし
単位	ng/mL	同左
報告桁数	小数第2位	同左
報告範囲	0.02未満～最終値	同左
検査実施料 / 判断料	なし	同左

裏面に続きます

013



より正確に！
より迅速に！
地域に密着した検査体制

登録衛生検査所
一般社団法人
岐阜市医師会臨床検査センター
電話 058-255-1040

基準値

性別	年齢(歳)	例数	中央値(ng/mL)	基準値範囲(ng/mL)
女性	18～25	80	3.71	0.96～13.34
	26～30	82	2.27	0.17～7.37
	31～35	80	1.88	0.07～7.35
	36～40	80	1.62	0.03～7.15
	41～45	79	0.29	3.27以下
	≥46	82	0.01	1.15以下
男性	>18	83	4.87	0.73～16.05

ベックマン・コールター株式会社 試薬添付文書 記載値

【検査方法の参考文献】

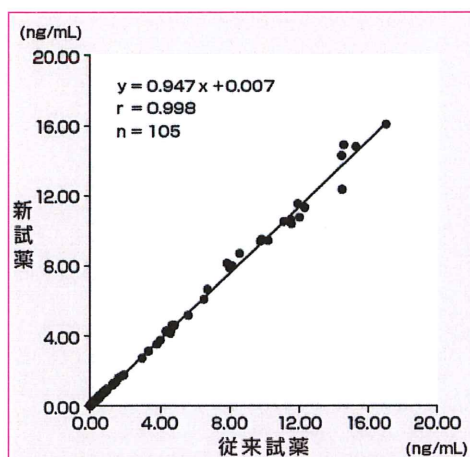
柳田小百合, 他: 医学と薬学 72, 1095-1101, 2015.

ご参考：試薬添付文書にはJISART(日本生殖補助医療標準化機関)による国内検討データが掲載されていますので、参考として引用記載いたしました。

年齢(歳)	例数	中央値(ng/mL)	95%RI(ng/mL)
≤27	558	4.69	0.76～14.18
28	387	4.27	0.84～12.44
29	555	4.14	0.86～11.97
30	663	4.02	0.79～12.74
31	865	3.85	0.44～13.08
32	872	3.54	0.62～13.87
33	959	3.32	0.40～12.76
34	1064	3.14	0.38～11.16
35	1191	2.62	0.37～10.18
36	1122	2.50	0.33～9.93
37	1154	2.27	0.24～8.50
38	1230	1.90	0.11～7.81
39	1176	1.80	0.13～7.45
40	1057	1.47	0.08～6.13
41	888	1.30	0.06～5.52
42	715	1.00	0.05～5.81
43	509	0.72	0.03～4.49
44	309	0.66	0.03～3.98
45	144	0.41	0.03～3.43
46≤	127	0.30	0.02～1.67
全群	15545	2.36	0.12～10.67

JISART(日本生殖補助医療標準化機関)の各施設に通院する不妊症患者で本品を用いて測定した16526例のうち、多嚢胞性卵巣(PCO)(939例)および早発卵巣不全(POI)(42例)と診断された症例を除外した後の女性15545例のAMH測定値の年齢別分布(中央値)をノンパラメトリック法により求めました。(JISART多施設共同研究での国内検討データ)

相関図



委託先検討資料